



2020年12月23日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

津波避難誘導看板設置完了のお知らせ

JR東日本千葉支社では、千葉県沿岸の津波による浸水区間(以下津波注意区間という)が含まれているため、これまで津波注意区間の始末端に始端標及び終端標を設置していましたが、よりお客さまをスムーズに鉄道敷地外へ避難誘導できるよう、津波注意区間への避難誘導看板設置を進めてまいりました。

このたび、設置が完了しましたのでお知らせします。

1 設置完了日

2020年11月19日(木)

※2020年10月から順次設置を行いました

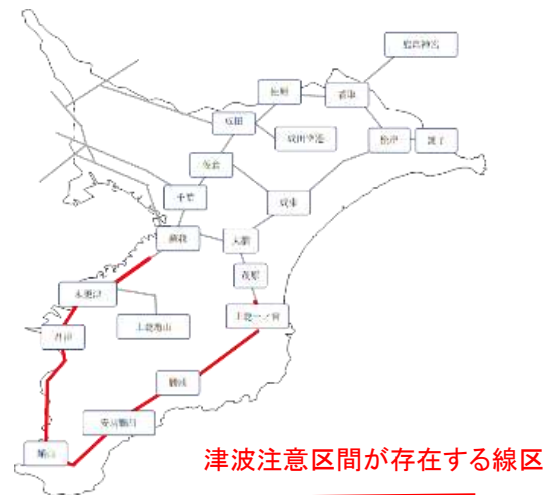
2 設置箇所及び枚数

津波注意区間(全52区間 総計61k912m) 合計410枚設置

・内房線 蘇我～安房鴨川間(37区間 38k470m 258枚)

・外房線 八積～安房鴨川間(15区間 23k442m 152枚)

※電柱のレール面から約1.5mの高さに巻き付けています



津波注意区間が存在する線区

3 看板デザイン

JIS規格適合ピクトを使用し、鉄道敷地外への避難及び津波浸水区間からいち早く避難できるように駅間に踏切・駅舎等の最寄り出口までを矢印にて示しています。

(1) 素材:蓄光素材(高硬度石英型板)

(2) 看板の大きさ:縦300mm×横300mm



踏切等出口に設置



避難する方向を示す(概ね200m間隔に設置)

実際に設置した写真

